

NAGASAKI

看護連盟だより



5 月の妙見岳とミヤマキリシマ

目

総会プログラム	2
スローガン・表彰	3
会長挨拶	4
新人研修会	5
新支部紹介	6

次

新支部紹介	7
退任支部長挨拶	8
あべ俊子研修会	8
編集後記	8

平成20年度 通常総会プログラム

平成20年7月12日(土) 13:30~16:40

ながさき看護センター

12:30	開 場
13:20	オリエンテーション
13:30	開 会 物故会員への黙祷 挨拶 表彰 祝辞
14:00	祝電披露
14:10	特別講演 講師：日本看護連盟会長 見藤 隆子 先生 日本看護連盟常任幹事 阿津 公子 先生 演題：看護制度改正と私の役割
15:10	議長団選出 経過報告 1. 平成19年度長崎県通常総会報告 2. 平成19年度会長会報告 3. 平成19年度役員会報告 4. 平成19年度委員会報告 5. 平成20年度日本看護連盟通常総会代議員報告
15:30	審議事項 1. 平成19年度活動報告 平成19年度支部活動報告 2. 平成19年度収支決算報告 3. 平成19年度監査報告 4. 平成20年度長崎県看護連盟スローガン(案) 5. 規約改正(案) 6. 平成20年度活動計画(案) 7. 平成20年度収支予算(案) 8. 第22回参議院議員選挙対策 9. 平成21年度 日本看護連盟通常総会代議員選出について 10. 役員改選 11. 名誉会長の推薦(案) 名誉会長証贈呈 12. 平成21年度 長崎県看護連盟通常総会開催地について
	綱領宣言 日本看護連盟歌斉唱
16:40	閉 会



長崎県看護連盟スローガン（案）

- ベッドサイドから政治を変える！
- 長崎県の活性化に向けて看護の力を発揮しよう！

平成
20年度

長崎県看護連盟
表彰受賞者

表彰受賞者

長崎百合野病院
島原市医師会看護学校
健康保険諫早総合病院

大 浦 靖 子
伊 達 信 子
馬 場 邦 子

感謝状受賞者

日本赤十字社長崎原爆病院
和仁会病院
愛野記念病院
五島中央病院
奈留病院
健康保険諫早総合病院
健康保険諫早総合病院
健康保険諫早総合病院

松 本 不二子
山 崎 幸 子
富 永 壽恵子
崎 村 百合子
永 峯 里 子
馬 場 富貴代
田 代 由美子
池 内 千佐子

長崎県看護連盟新支部 支部長紹介

県南ブロック		県央ブロック		県北ブロック		離島ブロック	
1	浦 瀬 妙 子	1	岩 崎 美千子	1	薬王寺 和 子	1	藤 和 枝
2	神 辺 み ち	2	馬 場 美代子	2	福 島 美津子	2	梁 瀬 マスエ
3	久 米 春 代	3	平 野 富美子				
4	下 田 清 子	4	林 田 恵美子				
5	中 尾 初 美	5	今 川 洋 子				
6	山 添 由紀子						
7	林 田 英 子						
8	本 山 清 子						



平成20年度長崎県看護連盟 通常総会に寄せて



会長 山口 ミユキ

新緑にそよ風が吹く頃、今年も総会の時期と相成りました。会友の皆さまには、各々の場で業務にご専念のこととよろこんでおります。

平成19年度の参議院議員選挙では組織力を発揮させることができず、無念の中で反省を加えながら終わりましたが、ご協力によって、平成20年度の通常総会を開催する運びに至りましたことを衷心より厚くお礼申し上げます。

さて、これまで永年にわたり、看護連盟活動の必要性を過去の歴史をふりかえり、積み重ねた実践活動をとおして、皆さまと共に前進して参りました。申すまでもなく長崎県看護連盟の活動は、日本看護協会・長崎県看護協会の「看護政策実現」のために、政治活動と選挙活動をする組織であります。①日頃は組織力を高めるために連盟会員数の増加を計り、②それぞれが持つ諸問題を、③組織代表者を選挙で当選させて国会で発言してもらうことであります。よって、日頃の連盟活動は政治活動であり、この政治活動の必要性を充分理解しない限り、選挙活動、即ち、投票につながらないと思います。(選挙活動は公示以降)

I 組織強化

- ①連盟会員数の増加 ②連盟活動(政治活動)とは各職場の問題点を知る
- ③選挙運動(投票に行く) ④国会に反映 ⑤安心と安全な看護

II 長崎県看護連盟の役割

会員の増加を計ること 協会会員の60%の入会

- 1 日本看護協会の政策「激動のとき看護の力を強化し、社会の期待に応えよ」
この政策実現に向けて「ベッドサイドから政治を変える」ことを念頭に努力を重ねる所存であります。
- 2 長崎県看護協会政策の実現の活動
 - ・看護基礎教育制度の改革に向けて(4年制)
 - ・看護職の副院長登用県立病院に誕生したことは看護力であり喜びを分かち合いたい。なお、長崎市立病院へ要望中であります。

III 政策実現のため日頃の活動

諸問題が解決できるため地元国会議員、県議、市議との定期的な学習会を開催し、看護職の現場の声を直接届けております。なお、他団体との交流を計り看護の制度、業務内容等について広く紹介しております。

- ◎ 年々他職種との交流も広く深まっていく昨今、より一層良質の看護が、そして安心と安全な看護が地域社会に提供できるために、支部の増設に走り続けた平成19年度でありました(10支部を17支部とした)。この支部増設が組織強化の土台となって看護政策が実現できることを心から祈念すると共に、お繰り合わせのうえ総会でお目にかかりましょう。

なお、特別講演として「看護制度改正と私の役割」について、見藤隆子日本看護連盟会長、阿津公子常任幹事をお願いしました。

「石の上にも3年」積み重ね重ねて50年の活動、ご協力感谢您いたします。ありがとうございました。

会友の今後益々のご活躍と限りないご発展を心からご祈念して、通常総会に寄せることばと致します。

平成20年6月1日

—木々のみどりがそよ風にゆれる日に—

平成19年度 新人者 研修会開催

日 時 平成20年 2 月 9 日(土)
13：30～16：00

場 所 ながさき看護センター

ね ら い 看護協会、看護連盟の組織を学び理解することによって
看護職者が看護連盟に入会して政治力の必要性を身につける

参加人数 188名（18グループ）

研修内容 1．基調講演 演題 何故、看護職者に政治が必要か
講師 長崎県看護連盟会長 山口ミユキ
2．グループワーク



グループワークで聞かれた内容を一部紹介します。

- テーマ 1** 看護職者と政治の
必要性について

 - ★目に見える変化（給料など）がわかれば連盟（政治）の必要性が理解できる。
 - ★現場と政治はまだ遠い。声がとどく政治をしてほしい。
 - ★看護職の思いを伝えなければならない。
- テーマ 2** 私が看護連盟に
入会した理由

 - ☾何もわからず気づいた時には入会させられた。
 - ☾上司に「連盟に入っていないのに恩恵をうけるのはどうか」と云われた。
 - ☾政治に現場の声を届けるルートを知っておかないといけないと思った。👏👏👏👏
- テーマ 3** 私と看護連盟活動の
取り組み

 - ☀️まず選挙に行くこと。
 - ☀️研修で自分を高め政治に関心を持ち、地域や職場の人に広めていく。
 - ☀️連盟入会を友達にもすすめていく。

アンケート結果

	Q	看護協会と看護連盟の活動内容のちがいが理解できましたか。			アンフィニや連盟だよりを読んでいますか。			看護職の組織代表として私たちが国政の場に送り出し、活動している議員がいることを知っていますか。			看護職の代表者を国政や県政、市政に送ることは必要だと思いますか。			あなたは看護職を出来るだけ長く続けたいと思いますか。			看護職の仕事に当って、看護協会や看護連盟という組織は必要だと思いますか。			私たちは看護職の組織の一員ですが、今後この組織の委員やメンバーとして活動していこうと思いますか。		
		1、理解できた	2、いくらか理解できた	3、よく分からない	1、よく読む	2、バラバラとは見ている	3、読まない	1、知っている(名前)	2、知っているが名前は知らない	3、知らない	1、思う	2、思わない	3、よく分からない	1、思う	2、思わない	3、考え中	1、思う	2、特に思わない	3、その他	1、思う	2、思わない	3、決められたら活動する
20代	97	31	59	8	2	71	25	16	64	17	86	0	12	48	4	45	88	7	2	41	11	45
30代	35	23	9	2	7	20	8	16	17	2	35	0	0	21	3	11	33	1	1	17	2	15
40代	22	20	2	0	6	14	2	18	4	0	22	0	0	17	2	3	22	0	0	11	0	11
50代	11	8	2	0	2	7	1	6	4	0	10	0	0	8	1	1	10	0	0	8	1	1
計	165名	82	72	10	17	112	36	56	89	19	153	0	12	94	10	60	153	8	3	77	14	72



県南地区第1支部 支部長 浦瀬 妙子

支部増設に伴い、県南地区第1支部は長崎友愛病院、昭和会病院、三景台病院、長崎記念病院の4つの施設で活動していくことになりました。全会員が政治活動を理解し、看護職が専門職としての力を発揮できる環境を整え、働きやすい職場を確保するために全員が連盟活動を積極的に実践できる体制作りを目指したいと思います。ご協力をよろしくお願いいたします。

県南地区第3支部 支部長 久米 春代



平成20年度は、「リフォーム連盟」のさらなる強化のため支部増設を図り10支部から17支部になりました。第3支部は会員773名、7施設が所属する大所帯の支部ですが数は力なり。会員の心をひとつにして目的達成のため、支部役員、施設リーダー、連絡員の方々と知恵を出し合い、協力していきたいと思っています。そして今年中に、連盟についての基礎教育を会員全員が受けえられる様に工夫、努力をしていきますので皆様、ご協力をよろしくお願いします。



県南地区第5支部 支部長 中尾 初美

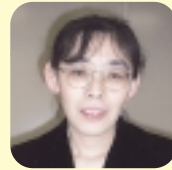
長崎は稲佐山側の通称三菱病院と、浦上川沿いの通称原爆病院、この2施設の会員315名が第5支部です。激変する医療界にあって、各医療施設で看護が求められる役割もどんどん変わっています。これからも看護の本質を忘れることなく、看護への情熱を持ち続け、共に頑張っていきます。よろしくお願いします。

看護連盟便りに寄せて

県南地区第7支部 支部長 林田 英子



県南地区第7支部には、聖フランシスコ病院、長崎北病院、三原台病院の3施設が所属することになり、今まで活動してきた仲間がさらに近くなった感じです。新体制の下、会員お一人お一人の顔が見える活動ができることを期待しています。



県南地区第2支部 支部長 神辺 みち

朝長病院・長崎市立市民病院・長崎市立成人病センター・十善会病院の皆さん、質の高い看護の提供をめざし「ベッドサイドの声」をたくさん政治に届けましょう。私達そして未来の看護職のため共に活動しましょう。よろしくお願いします。

県南地区第4支部 支部長 下田 清子



長崎県看護連盟支部増設に伴い、本年度県南地区第4支部の支部長に就任しました下田清子と申します。

我々第4支部は、長崎市の東部地区に位置する和仁会病院、大久保病院、そして、私が所属する長崎県済生会病院の3施設の会員226名で構成されています。

会員一人ひとりの小さな声を合わせ大きな看護の声として、看護や医療を取り巻く環境など、看護政策実現のためには政治の力が必要であります。

深堀幹事長、内野・松本両幹事と共に第4支部会員が連盟活動への理解を深めてもらえるよう、きめこまかな活動体制を進めていきたいと考えております。

心をひとつに



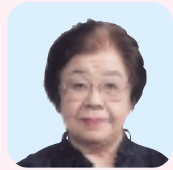
県南地区第6支部 支部長 山添由紀子

連盟会員の皆様、はじめまして県南地区第6支部の支部長を務めさせて頂く山添です。荷の重さを感じながら、私自身が何ができるんだろうと不安が一杯ですが、会長はじめ役員の方々の力を借りながら看護には政治が必要なんだということを伝えていきたいと思っています。

県南地区第8支部 支部長 本山 清子



第8支部の支部長の役目をお引き受けする事になり、目的達成の為の責任の重さを痛感しています。先輩役員、支部役員と協力し、会員一人ひとりに「看護協会政策実現のために」、の合言葉を理解して貰える活動をしたいと思いますのでよろしく御願います。施設は百合野病院、女の都病院、日浦病院で、会員は現在148名です。



皆さん、本気になりましょう。

県北地区第1支部 支部長 薬王寺和子

リフォーム連盟に基き支部数の増加を計る中、県北地区は、施設の関係で増やすことができませんでした。しかし、役員を増員し、活動体制を整えたいと考えています。20年度は「充電の年」です。会員一人ひとりが活動力を身につけるための支援に力を注ぎます。ともにもう一度学習しましょう。

県北地区第2支部 支部長 福島美津子



平成20年度までは幹事長をさせて頂いてきましたが、支部長の責任の重大さをひしひしと感じるこの頃です。しかし「仕事するなら楽しく」をモットーにしておりますので、皆様のご協力を頼みの綱にして、自分ができることをやっていこうと思っています。長崎県看護連盟の考えている事、実施していることを会員一人ひとりに伝達する事が私の役割と考え、どのようにしていけばよいかを役員と共に検討し実行していきます。宜しくお願いいたします。

目的達成に向け ガンバロー!!



たなばた選挙を顧みて

離島地区下五島支部 支部長 藤 和枝

平成19年は看護協会・看護連盟会員の私達にとって重要な参議院選挙一色の年でありました。

ゴールには届かなかった、その悔しさを来期にむけて頑張らなければならないと思います。

平成20年は、上五島支部の立上げで強力なスケッチを失いますが、その分自立して会員・OBの協力を得ながら努力していく所存です。

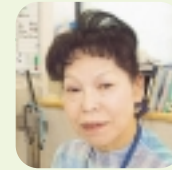
離島地区上五島支部 支部長 梁瀬マスエ



組織発足 H20年3月
会 員 数 20名
賛助会員 2名

去る3月、山口会長外諸先生を迎え、力強いお言葉のもと発足しました。当面は、組織力を高める事を目標に、会員増を図ります。人口24,000 過疎化が進む町です。住民が望む町は、医療機関の充実です。私共は、一人ひとりが、最大限の力を発揮できる組織づくりをすすめていきます。

以上



県央地区第1支部 支部長 岩崎美千子

今回、支部長という大役をお引き受けすることになりました。今までは、正直、連盟活動には消極的であったようです。今年度から、支部も増設されます。目的は「啓蒙活動」つまり会員が必要とする情報を迅速かつ正確に得ることにより、「組織強化」を図ることだと考えます。

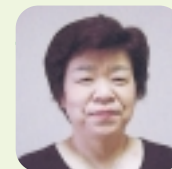
政策実現のためにも、看護職者の自覚によって政治力がアップできるように努力したいと思います。よろしくお願いします。

県央地区第2支部 支部長 馬場美代子



平成20年度、支部増設され県央地区第2支部長に就任しました。

看護協会の方では、役員活動をしていましたが、連盟では一会員として参加していました。平成17年から2年間老健おぼまの介護施設にて勤務していましたが、再度公立新小浜病院にて勤務しています。「ベッドサイドから政治を変える」ために、先輩のご指導を賜りながら頑張っていきたいと思っています。よろしくお願いします。



県央地区第3支部 支部長 平野富美子

本支部は、健康保険諫早総合病院と県立こども医療福祉センターの2施設で、会員数は、310名からなります。ダイナミックに変貌する日本の医療の中で、解決すべき看護の課題も山積みです。私たちの「看護の生の声」を国政の場に届けるために、一層の組織力強化を図りたいと思います。皆様に支えられながら一致団結して頑張ります。どうぞよろしくお願いいたします。

いま思うこと

県央地区第4支部 支部長 林田恵美子



「ミャンマーのサイクロンによる被害」、「中国・四川大地震」など環境異変が続いていますが、国内においても「嘔吐物からの有毒ガス」「硫化水素自殺」「新型インフルエンザ」など医療者として対策を検討する課題を多く抱えている現実があります。

看護の質向上のため、また、変革の中、国民の健康を育み守るため看護協会の打ち出した看護政策実現のため、看護連盟活動を展開できればと考えています。

看護師としての個人は、微力ですが、「一人ひとりの力を合わせることできたら」と一人ひとりが強く思うことが大切だと考え、それぞれ自分が少し変わることができればと思っています。



県央地区第5支部 支部長 みさかえの園むつみの家 今川 洋子

看護連盟会員の皆様、はじめまして。この度、県央地区第5支部の支部長の任を頂きました。

政治については未熟者ですが、利用者様の安心、安全、安楽、安定を保証する看護専門職としての地位向上を目指し、第5支部の会員相互の連携をとりながら頑張っていきたいと思っています。よろしくお願い申し上げます。

退任支部長

ありがとうございました。

リフォーム連盟の第一期を務めていただきました。

県 南	県 央	県 北
松 本 不二子	星 田 美恵子	吉 村 津弥子
	伊 達 信 子	
	濱 崎 徳 彦	



リフォーム連盟から支部長を3年間務めてまいりました。

振り返ると、山口会長はじめ、県役員、他の支部長さん達と1つの目標に向かって、アンフィニー会員への研修会ははじめ施設訪問し組織強化等の活動をした事は、忘れられない思い出です。又職能人としてたくさんの学びがありました。

今回諸事情で退任する事になりましたが、今後も会員のひとりとして陰ながら支えていきたいと思ひます。



あべ俊子議員 来崎

H20.5.24(土)

看護制度の取り組み

患者の代弁をするのは我々以外にいない。

私たちの手で看護の制度を作り上げるようにならないといけない。私たちの手で制度を作り上げていくことが私たちの使命である。

(講演より)



四川大地震義援金ありがとうございました。

現在会員数 **4,954名** **会員募集中**です。

編集後記

木々の緑も深みを増して生命あふれる季節になりました。連盟支部も増設されて、ますますパワーアップしていくと思います。総会でお会いしましょう。

金澤、本田、中嶋、本村、野口

お知らせ

次回は各施設の白衣を紹介する予定です。自慢の白衣姿の写真を送って下さい。



<http://kangorenmei-nagasaki.jp/>